

市政だよりくれが

特集

おかげ さまで 900 号



“暮らし”が見える広報紙へ

昭和44年4月から「カメラ・ルポ」と題したコーナーを作りました。昭和52年1月からカメラトピックスと名称を変え、今も継続。その月にあったイベントなどで撮影した市民のみなさんの写真などを掲載しています。(今号は20Pをチェック！)



▲昭和44年4月号



第519号

平成6年4月号
B5サイズから
現在のA4サイ
ズに変更

特集号

昭和47年10月号
特集号
「呉市70年の歩み」

第219号

昭和44年4月号
「カメラ・ルポ」スタート
※現在のカメラ
トピックス

第184号

昭和41年5月号
タブロイド版から
B5サイズに変更

第1号

昭和25年4月号
「呉市政だより」
創刊

※表紙 初開催の
さくら祭(音戸地区)

祝
900号

※表紙
灰ヶ峰から
眺めた街並み



全ページをフルカラー
に。コラム「呉で輝く若者たち」もスタート!!

表紙に当時の様子
が分かる写真などを
大きく掲載するよう
になりました!!



※表紙
第9回呉みなと祭

■ 昭和25年(1950年)の呉市

- ・人口 189,086人 48,625世帯
- ・主な出来事
旧軍港市転換法の公布、先小倉遊園地開園、阿賀高等学校(現呉工業高等学校)が甲子園へ

※人口は市政
だより発行時
のもの



第1号 市政だよりの誕生

昭和25年4月1日に発行された記念すべき第1号。
当時はタブロイド版(新聞紙の半分のサイズ)で、
全4ページでした。

冒頭では、当時の市長が「旧軍港市転換法(※)で
呉市が大きく変わろうとしています。今後の発展には、
皆さんのが不可欠です」と市民に向け、メッセージを送っています。そのような変革の時代の中、
市民と市政をつなぐ新たな手段として、市政だより
が誕生しました。

※戦争中に軍港のあった4市【横須賀・呉・佐世保・舞鶴】で
旧軍用地を活用し、公共施設の整備や民間企業を誘致すること
などを目的とした法律

私は市政だよりの記事を見
てヘルパーの資格を取りまし
た。数十年前のことですが、
今も介護の仕事を続けていま
す。市政だよりには暮らしに
役立つ情報が数多く載ってい
ます。市政だよりもアプ
リから見れるので便利です。
それぞれに合った方法で市政
だよりを見て、情報収集して
ほしいですね。

私は市政だよりの記者が盛りだくさん!
また、広町杭本自治会では、
市がモデル事業を行っている
「結ネット」というアプリで、
「回覧のデジタル化」を行って
いますが、市政だよりもアプ
リから見れるので便利です。ア
プリから見れるので便利です。
それぞれに合った方法で市政
だよりを見て、情報収集して
ほしいですね。

市政だよりの読者に話を
聞きました。

読者の声①

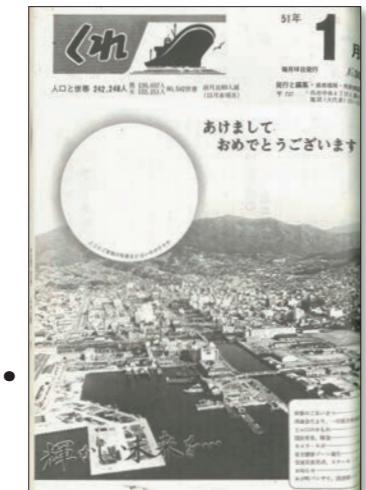
広町杭本自治会 自治会長
といわきくみこ
土井脇 久美子さん

▼結ネット
などについて
詳細はこち
ら





※表紙 第27回 呉みなど祭り



第300号 昭和51年 1月10日発行

オイルショックで経済が停滞したこの時代。市政だよりの中でも当時の市長・議長が不況を乗り切るために、団結の大切さを訴えました。

■昭和51年(1976年)の呉市

- ・人口 242,248人 80,542世帯
- ・主な出来事
呉食料品卸センター開場、呉市初の婦人消防団員誕生

※表紙 呉湾からの空撮

第400号 昭和59年 5月10日発行

「安心して飲める水づくりを目指して」と題し、特集記事を掲載。当時はまだ井戸水などを使用する家庭も多かったことから、安心して飲める呉市水道の使用を促していました。

■昭和59年(1984年)の呉市

- ・人口 231,006人 82,853世帯
- ・主な出来事
二河公園一帯スポーツ施設オープン、つばき会館開館

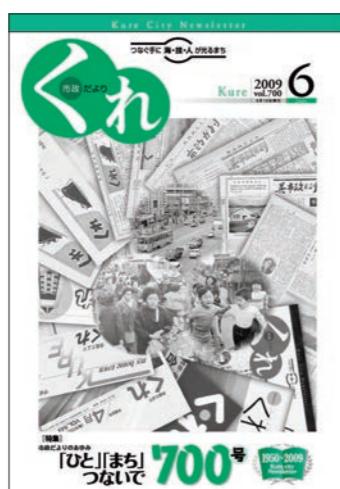


水道の特集記事



第800号 平成29年 9月10日発行

800号を記念した特集に加え、入船山記念館開館50周年に合わせた特集を掲載。その歴史の価値を読者に伝えました。また、市税のコンビニ納付の開始もこの号でお知らせしました。



第700号 平成21年 5月10日発行

700号を祝う特集を掲載。また、当時は合併により現在の市域となって約4年。紙面にも、島しょ部などの風景が登場するようになりました。

■平成21年(2009年)の呉市

- ・人口 249,212人 113,343世帯
- ・主な出来事
「この世界の片隅に」完成記念展(漫画)開催、健康づくりのために市民参加の「呉市健康の日ウォーキング大会」を初開催

■平成29年(2017年)の呉市

- ・人口 229,075人 111,373世帯
- ・主な出来事
朝鮮通信使関連資料がユネスコ「世界の記憶」認定、呉市公式キャラクター呉氏誕生、市立呉高等学校が春の甲子園出場

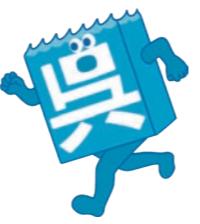
祝 第900号



あともう少しで
クレシ
904号!

みなさんとの出会いを大切に

問 秘書広報課 0825-3236

▼市政だよりの
詳細はこちる

まちのさまざまな話題や、市民のみなさんの表情を届けている市政だより。その中で多くの人と出会い、その声をもとに少しずつカタチを変えてきました。

今後も、みなさんの声に耳を傾け、思わず手に取りページをめくりたくなるような広報紙を目指していきます。

市政だより
くれの歩み

第100号 昭和34年 5月1日発行

現在の上皇ご夫妻の結婚に伴い、中央公園で市民祝賀会を行った際の写真が大きく掲載。戦後の暮らしが変わり、余暇を楽しむ風潮が生まれた頃でした。

■昭和34年(1959年)の呉市

- ・人口 209,363人 57,319世帯
- ・主な出来事
中央児童遊園開園、豊栄高等学校(現市立呉高等学校)開校、公民館活動が盛んになり、多くの団体が結成



第200号 昭和42年 9月10日発行

この年、7月の集中豪雨で多くの死傷者が発生。すぐに「市政だより号外」を発行し、り災した人への市税の減免や保健医療などの情報を届けました。

■昭和42年(1967年)の呉市

- ・人口 232,439人 70,824世帯
- ・主な出来事
入船山記念館開館、集中豪雨で死傷者555人、呉市営電車の廃止



第500号 平成4年 9月10日発行

最高齢72歳のシニアチームの活躍を表紙で紹介。この頃から週休2日制の企業が多くなったため、休みにボランティア活動を提案する記事など掲載。

■平成4年(1992年)の呉市

- ・人口 215,490人 84,151世帯
- ・主な出来事
呉ポートピアランドオープン、阿賀駅前複合建物(あがプラザなど)が完成



▲当時の呉ポートピアランド

第600号 平成13年 1月10日発行

600号では、「21世紀が始まったよスペシャル! いろんな夢を聞きました」と題して特集。身近な家族の幸せから、呉の明るい未来まで、さまざまな夢を語ってもらいました。



● 小松弘奈さん(25歳)
ずっとあの市政だよりが宝物でした。市政だよりの中特に好きなのは「呉で輝く若者たち」のコラム。私も仕事を頑張ろうと良い刺激をもらっています。

● 小松薰さん
娘が生まれた時は今でも覚えています。そんな瞬間を表紙にしてもらえて、と人がたくさん出していたように思っています。これからも、市民の顔が見える広報紙を楽しみにしています。

第600号の表紙を飾った小松さん親子に話を聞きました。

市政だよりには、地域の間を表紙にしてもらえて、ともうれしかったですね。昔から市政だよりには、地域の間を表紙にしてもらえて、とてもうれしかったですね。昔でも覚えていました。そんな瞬間に思っています。これからも、市民の顔が見える広報紙を楽しみにしています。

市政だよりの歩みには、地域の間を表紙にしてもらえて、とてもうれしかったですね。昔でも覚えていました。そんな瞬間に思っています。これからも、市民の顔が見える広報紙を楽しみにしています。